

参加無料

非核の政府を求める静岡の会 総会記念講演 講師・小沢隆一氏

安倍流「北朝鮮の脅威・9条改憲」論を斬る 「核兵器禁止条約」との関わりで

安倍首相は憲法9条に、すでに存在している「自衛隊」を書き込んでも9条の解釈は1ミリも変わらないと言います。しかし9条は日本国憲法の魂です。魂が抜き取られれば憲法全体が変わってしまうのです。

国際社会に背を向けた北朝鮮の核・ミサイル開発を「国難」と呼ぶ一方、アメリカによる先制的な軍事力行使を公然と支持し、この問題を最大限利用しながら安倍首相は改憲と戦争する国づくりの道を突き進もうとしています。

9条を持つ被爆国日本こそ、北朝鮮問題で対話による解決を呼びかけ、核兵器禁止条約発効の先頭に立つことが出来るのではないのでしょうか。

今、核兵器禁止条約が国連で採択され核兵器廃絶に向かって確かな一歩を踏み出しました！

新しい情勢の下で北朝鮮の脅威・9条改憲の問題を核兵器禁止条約との関わりで時間を掛けて語っていただきます。



東京慈恵会医科大学教授(憲法学)

「非核の政府を求める会」常任世話人、「九条の会」事務局員

日時 2018年1月28日 13:00~15:30

会場 静岡県産業経済会館3F 特別会議室

非核の政府を求める静岡の会 連絡先 054-296-6759 志田

